

1 相模原市の都市計画に関する基本的な方針（新都市計画マスタープラン）について

（説明者：まちづくり計画部長）

（1） 主な意見等

- 交通体系の方針についてパブリックコメントで提出された意見が非常に多いと思う。これは、BRTに関するものと思うが、仮にBRTが実現できない場合、相模大野から原当麻の区間について交通課題は依然として残ってしまうと考える。  
多くの反対意見が出されているが、当該区間の新しい交通について、住民と協議し、認識の共有化を図りながら、ルートや幅員等の検討など柔軟に対処していくべきと考える。
- 基本的に相模大野から原当麻という区間は変えないで、その間のルートについて検討していくという認識でよいか。  
→ 相模大野駅から原当麻駅を基本としながら、他の地域への展開も記載に含めた。地域の方々と十分協議して検討していくものと考えている。
- 地域からの意見は、津久井地域の地域協議会からのものか。  
→ 津久井地域4町の地域協議会への意見聴取は、地域自治区の設置に関する協議の規定に基づいて行った。また、旧市域の地域まちづくり会議に対しても全地域に説明を行い、意見に基づき修正をかけている部分もある。
- パブリックコメントに合わせて行った、線引きに向けた津久井地域の都市づくりの説明会では、どのような内容を説明したのか。  
→ 新都市計画マスタープラン素案に基づき、土地利用や交通体系及び拠点づくりなど事例を示しながら、将来像について説明した。

（2） 結 果

- 原案のとおり承認